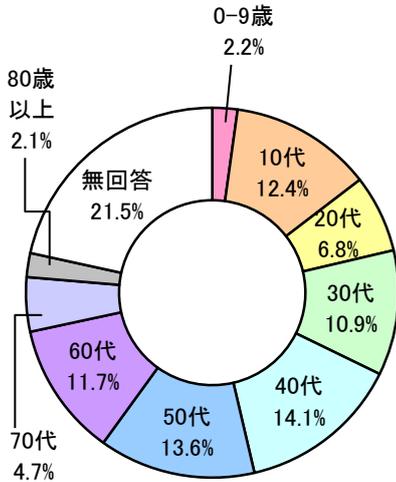


特別展「台北 國立故宮博物院—神品至宝—」 アンケート集計結果

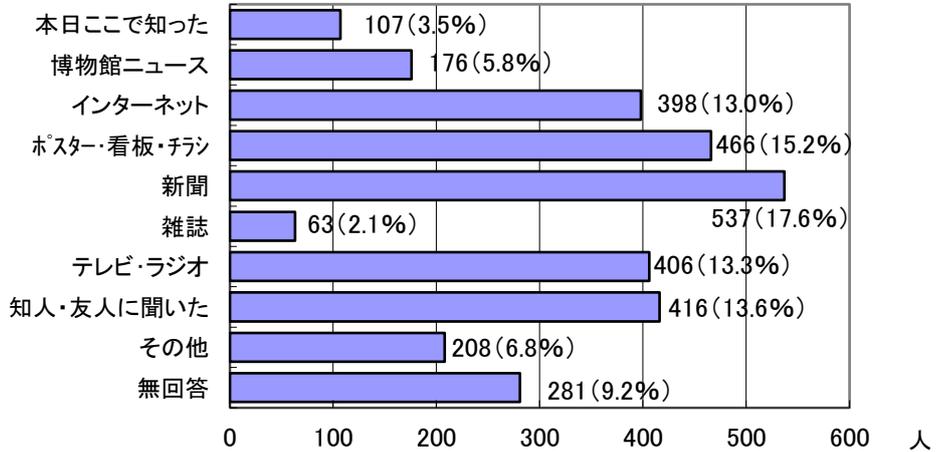
開催期間：平成26年6月24日（火）～ 9月15日（月・祝）（78日間）

回答者数：2,571人（総入館者数：402,241人 アンケート回収率：0.64%）

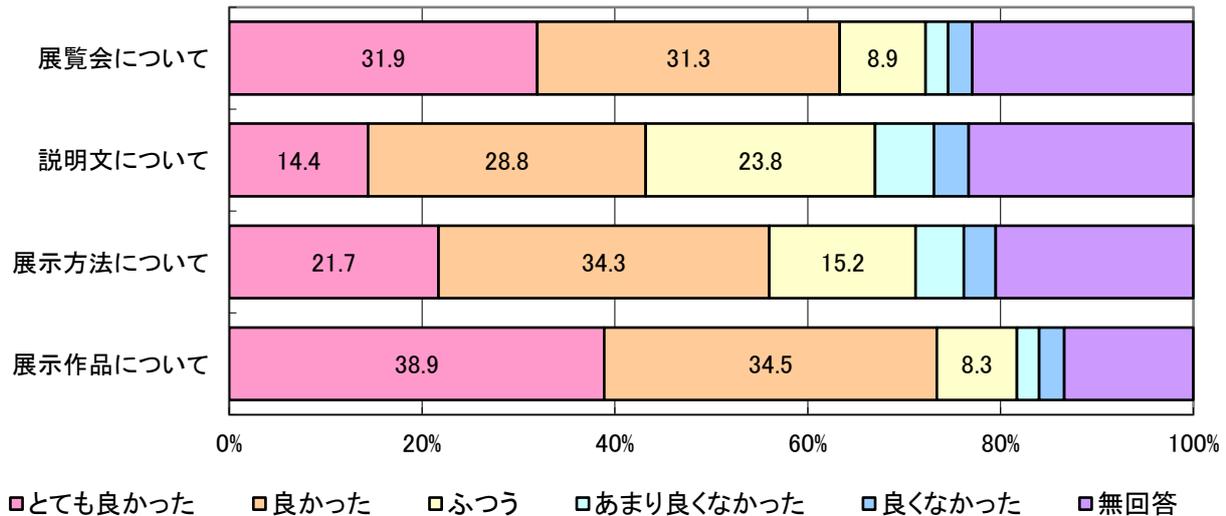
①アンケート回答年齢層



②認知経路(複数回答)



③展示に関する満足度



④主な意見・感想

- ・説明文やキャプションにユーモアがあり、分かりやすかった。
- ・貴重な品が多く、見応えがあった。
- ・もう一度見に来たい。またこのような企画が見たい。
- ・展示方法に工夫が欲しい。
- ・「翠玉白菜」が限定公開とは知らなかった。展示期間が短すぎる。

注：上記数字は以下の通り

	あまり良くなかった	良くなかった	無回答
展覧会	2.3	2.5	22.9
説明文	6.1	3.6	23.3
展示方法	5.0	3.3	20.5
展示作品	2.3	2.6	13.4

(%)

本展は、世界4大博物館とも称される台北 國立故宮博物院が収蔵するひとときわ優れた中国の文化財から、特に代表的な作品を厳選してご紹介する日本初の展覧会です。美しい翡翠と至高の技が織り成す門外不出の神品『翠玉白菜』が海外初公開となり、そのほかにも故宮で大変人気のある『人と熊』、〈皇帝の玩具箱〉とも呼ばれている『紫檀多宝格方匣』、刺繍で表された吉祥画『刺繍九羊啓泰図』など、歴代皇帝の至宝186件が集まった本展には、40万人を超えるお客様にご来場いただきました。

アンケートの結果、63%の方々から「とても良かった」「良かった」と好意的な評価をいただいた他、展示作品全般に関しても多くの好評意見が寄せられました。一方で「説明が足りない。もっと詳しい説明がほしい」「『翠玉白菜』の公開方法に不満。行列を予測し、予約制や整理券など混雑緩和の努力をしてほしかった」といったご意見もいただきました。

今後も、お客様からお寄せいただきましたご意見・ご感想を参考に、観覧環境のより一層の充実に努めてまいります。